

平成28年度使用 教科用図書採択理由書

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
国語	2 東書 新編 新しい国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「読むこと」の領域の単元を中心として、単元の導入に「学びの扉」や巻末に「学びを支える言葉の力」を配慮している。 ○ 「話す・聞く」での交流活動では、具体例が示されたり、話合いの可視化をしたりするなど工夫した交流活動が配慮され、表現力を伸ばし高めることができる。 ○ 「読むこと」の領域では、説明的な文章の比べ読みを通して、生徒の多面的な考えを培う教材であり、年表や図、グラフや写真などを対応させている。 ○ 古典の導入は身近な話題であったり、写真が多く掲載されていたり、様々なジャンルの作品が取り上げられ、伝統的な言語文化に親しむことができるよう工夫されている。 ○ 「学びを支える言葉の力」のページで、「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域に共通して必要となる基礎的な知識・技能を身に付けることができるよう工夫されている。 ○ 古典の学習では、作品に紹介文や解説文を添えたり、絵巻などの資料を豊富に示し、視覚的に作品の世界観を深く味わえるよう配慮されている。 ○ 自主的・主体的な学習活動ができるよう、「てびき」に目標を示し、「読み取る」「考えを深める」において具体的な視点を設けている。 ○ 「読むこと」の教材が多く、単元の導入として位置付けた教材をもとに他領域と関連させながら言語活動を展開させている。 ○ 文学的な文章は常体が多く、説明的な文章は常体・敬体の文章がバランスよく掲載されている。 ○ 領域ごとに色が統一されている。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
書写	2 東書 新編 新しい書写 一・二・三年	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「書くときのポイント」として、行書の「動きのパターン」と「形の特徴」をインデックスにして毛筆教材の近くに示し、文字を書いているときにも確認できるように工夫されている。 ○ 書写で学習したことが、他の教科や日々の生活の中でどのように生きているのか学習活動や日常生活の題材が具体的に示され、丁寧に書く意識や態度を育成できるよう配慮している。 ○ カラー2色の淡墨図を使い、毛筆の筆使いを視覚的に分かりやすく示し、筆順や字形の仕組みを確かめるなど、基礎・基本をおさえられるような工夫が見られる。 ○ 自分の文字の課題を解決するために、「調べよう・広げよう・確かめよう」の3段階の手引きを設け、主体的な学習を促す工夫が見られる。 ○ 3学年「生活を豊かにする文字」などで、チャートを取り入れた選択学習が設定されている。 ○ 教材は学校行事の流れに沿った配列であり、補助線など字形、字間などのバランスが分かりやすくなっている。 ○ 教科書サイズが大きくなり、開いたとき半紙大の大きさになることで、机の上に置いて使いやすい。 ○ 作品手本の余白を確保しつつ「書くときのポイント」を帯状に示している。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 地理 的 分 野	2 東書 新編 新しい社会 地理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各章の1ページ目に小学校で学習した用語等が掲載されており，小学校との学びの接続を図った構成に特色がみられる。 ○ 「地理スキルアップ」「調査の達人」のコーナーが随所に掲載されており，統計資料，雨温図や主題図等の読み取り方及び調査活動の調べ方等，生徒が基礎的・基本的な技能（読図や作図等の学習活動の充実）の習得を図るための工夫が見られる。 ○ 1単位時間の学習が見開き2ページに課題把握，追究，まとめ，振り返りの順で構成されている。特出する点は，見開きの左ページの上に事象提示のための写真や資料が掲載されており，課題把握を促す資料となっていること，「地理にアクセス」のコーナーがほとんどのページにあり，調査した内容を補説したり発展的な学習へと導いたりする資料となっていること，学習の振り返りでは，重要語句を使った振り返りの課題を提示し，学習内容の理解深化や言語活動の充実を図った構成になっていること，以上により，生徒が興味・関心をもち，意欲的に課題解決的な学習に取り組めるよう工夫がされている。 ○ 日本の諸地域の学習では，動態地誌的な学習の充実が図れるようにするため，テーマの設定及び多面的・多角的な考察や調査活動に必要な豊富な資料（写真，地図，統計資料等）が掲載されている点に工夫が見られる。 ○ 写真が大きく，グラフ等も背景色を統一しており，見やすくするための表記上の工夫が見られる。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 歴史的 分野	2 東書 新編 新しい社会 歴史	<p>○ 単元で学習したことのまとめと次単元で学習することを見開きの年表にまとめて掲載しており、歴史の流れが大観できるよう工夫がされている。また、年表中には小学校での学習内容も併記され、学習の接続にも配慮が見られる。さらに、次ページには見開きで小学校での学習内容を写真や絵等で通史に表すことで、単元の学習をイメージしやすいように工夫されている。</p> <p>○ 単元末での時代の特色をとらえる学習では、単元ごとにイメージマップ、比較表やプレゼンテーションソフトの活用等、多様なまとめ方で構成されており、生徒の表現力、思考力を育成するための工夫が見られる。</p> <p>○ 「私たち歴史探検隊」がシリーズ化して掲載され、身近な歴史を調べる活動が多面的・多角的にテーマ設定、探究、まとめができるような配慮がされている。</p> <p>○ 見開き2ページで課題解決学習が展開できるような構成になっている。見開きの左上に掲載された歴史資料は、課題把握をしっかりとさせるための導入資料として吟味されている。また、「歴史にアクセス」では、学習内容を補説したり発展的な学習へ導いたりするための補助資料としての配慮が見られる。</p> <p>○ 基礎的・基本的な知識・技能を習得するため、「歴史スキルアップ」「調査の達人」のコーナーが適宜掲載されている。</p> <p>○ 簡易な年表が1単位時間に学習するすべてのページに掲載されており、どの時代を学習しているのかが視覚的にとらえやすいよう配慮がなされている。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 公民 的 分 野	2 東書 新編 新しい社会 公民	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習課題の上に導入資料として掲載されている写真や統計資料等が学習課題との関連性が大きく、生徒の思考を揺さぶり、課題把握と学習意欲の喚起に配慮した構成になっている。 ○ 毎時間ごとの学習を振り返るコーナーがあり、学習した用語を用いて、学習課題についてまとめる活動を掲載している。それにより、基礎的・基本的な知識の習得と言語活動の充実が図られるよう配慮がなされている。 ○ 対立と合意、効率と公正の掲載が教科書全体を貫いて掲載されているため、政治、経済、国際関係に関する諸事情をとらえ、見方や考え方を深めることができるよう配慮された構成になっている。 ○ 学習内容の理解深化と学習活動の個別化を図るために、生徒にとって身近で関心の高いテーマを「公民にチャレンジ」に取り上げている点に工夫が見られる。また、身近なテーマであるため、調査、探究活動を通して、生徒の社会参画意識、態度の高揚が図られる構成になっている。 ○ 学習指導要領の内容「(3) 私たちと政治」に関する学習の理解深化を図るために、側注に日本国憲法の関連条文を掲載する配慮がなされている。 ○ 領土に関する教育の充実に関しては、「公民にアクセス」のコラムに2ページを割いて、写真、地図を交え、領土に関する歴史的経緯、関係国との現状を詳細に掲載する構成になっている。 ○ 「公民にアクセス」のコラムが充実しており、多くのページを割いて、学習内容の補説及び発展的な教材を取り上げる等の配慮がなされている。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 地図	4 6 帝国 中学校社会科地図	<p>○ 一般図の後に、様々な主題図を掲載する構成になっている。課題解決学習を進める上で、多種多様な資料が掲載されており、地理的認識や地域的特色を理解する上での配慮がなされている。また、鳥瞰図が随所に掲載されていて、立体的に地形が見られ理解深化を図るための工夫がされている。</p> <p>○ 「地図を見る目」を表示し、読図のポイントを文章で示し、基礎的な知識が習得できるような配慮がされている。また、「やってみよう」のコーナーでは、操作活動を通して作図の技能が習得できるよう配慮がされている。</p> <p>○ 日本の領土については、地方ごとに掲載した一般図の中に写真や解説とともに掲載している。北方領土については、年代ごとの国境の変遷が掲載されているとともに、同縮尺の沖縄本島を併記して、大きさを実感させる工夫が見られる。</p> <p>○ 一般図には、必ず高低や土地利用を示すスケールが表示されている。高低は濃淡がはっきりした色使いになっているため、スケールでの確認とあわせて、地理的認識が深まるよう工夫されている。また、土地利用による色分けがされており、産業との関連で地理的特色が地図から読み取れるよう工夫がされている。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
数学	4 大日本 新版 数学の世界	<p>○ 章の扉には学習の導入として写真や問いかけが掲載され学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書見開きが2ページで1時間になるように作成され、それぞれの時間の学習内容の把握が容易となるよう工夫されている。各節の始めでは、既習内容の復習も兼ね、学習を始める手がかりとなる問題が示され、基礎的な概念や原理・法則についての理解を深めることができるよう配慮されている。</p> <p>○ 実験・実測を基に推測する活動を多く設定したり、表や文章中に空欄（穴埋め）を設けたりすることで、事象を数理的に考察し表現する能力を高めることができるよう配慮されている。</p> <p>○ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感できるよう、3つの視点「見いそう」・「利用しよう」・「伝えよう」が示されたり、答えが1つとは限らない問題やいろいろな考え方ができる問題「考えてみよう」が示されたりしている。</p> <p>○ 解法を複数示すことで、生徒がそれぞれの解法の長所や短所を比較したり、考え方を説明したりできるよう、工夫している。</p> <p>○ 個に応じたきめ細かな指導を充実するために、関連する既習事項を例題の脇に示したり、キャラクターを用いてヒントやアドバイスを示したりして、生徒が自分で考えたり、見通しをもったりできるよう工夫している。また、補充問題(プラス・ワン)を適宜設ける、節毎の練習問題では既習事項を振り返るページを2種類（A，B）設ける、そして章末問題、いろいろな問題へ発展できるなど習熟度に応じた工夫が見られる。</p> <p>○ 関数の領域では、表とグラフが隣同士となり関連づけがし易い、表やグラフも教科書に十分書き込める、スペースに余裕があるなど、レイアウトの配慮が図られている。文字サイズや書体、枠取りなど、ユニバーサルデザインがなされている。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
理科	4 大日本 新版 理科の世界	<p>○ 「くらしの中の理科」という欄で、理科が生活においていかに活用されているかを知らせ、生徒の学習意欲を喚起したり、「トピック」という欄では科学の話題を紹介し、興味関心を育む配慮がされている。</p> <p>○ 課題は「？」マークで示され、「思い出そう」で小学校からの既習事項から見通しをもち、生徒の吹き出しで予想を考えさせ、「実験・観察」「結果の整理」「やってみよう」（発展）という科学的な探究の構成になっている。実験は色枠で囲まれ、実験の課題が分かりやすく提示されており、指導者や生徒にとって分かりやすい構成になっている。</p> <p>○ 「話し合ってみよう」という欄があり、生徒の思考の流れに沿った言語活動ができるよう生徒の会話形式での記述があり、科学的な見方や考え方を養う工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭で、理科の学習の進め方と教科書の使い方をていねいに解説している。器具の使い方やノート・グラフの書き方等も詳しく説明し、科学的に探究するための基礎と態度を育てる工夫がある。</p> <p>○ 章末に5問程度の問題があり、単元末には重要語句のまとめがキーワードや教科書の参照ページなどと共に分かりやすく簡潔にまとめられている。単元末問題はきれいな図と共に2ページある。特に「読解力問題」という思考力や表現力をみる問題があり評価できる。「サイエンスランド」というクイズのような問題は、下位生徒にとっても興味が沸くもので、特長となっている。</p> <p>○ 単元の導入で、「これまでに学習したこと」と「これから学習すること」をはっきり示し、単元全体の見通しをもちやすくしている。必要に応じ、計算の仕方の復習が掲載されており、個への対応として評価できる。</p> <p>○ 単元の構成は、物理・化学・生物・地学の学習が他学年と重ならないよう配慮されており、理科室の備品が不足するといった事態が回避できる。</p> <p>○ 写真やイラストが分かりやすくきれいだである。先生のキャラクターや生徒の吹き出しなどを効果的に用いており、生徒にとって親しみやすいと思われる。実験・観察は色枠で囲まれており、解説と区別がつき分かりやすい。実験・観察の注意は黄色い枠に書かれており、たいへん意識し易く工夫が感じられる。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
音楽 (一般)	27 教芸 中学生の音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音楽を愛好する心情を育てるために、オリジナルの新曲や親しみやすい楽曲が多く掲載されている。 ○ 歌唱・創作・鑑賞の三つの活動に分けて題材が設定され、ねらいが明確に示されていることにより、幅広く音楽の学習ができるように配慮されている。 ○ 日本の伝統的な音楽や諸外国の民族音楽など学年に応じて幅広く学習できる教材が掲載され、それに関する資料や鑑賞するときのポイントもわかりやすく明示され、音楽文化への理解が深まるよう配慮されている。 ○ ゲーム形式の活動を用いて、小学校の学習内容を含む前学年までの復習を兼ねた音楽用語等の基礎的な内容を楽しみながら学習できるように工夫されている。 ○ 音楽を形づくっている要素がポイントとして示されており、生徒の思考・判断を促す活動に取り組みやすいように工夫されている。 ○ 「グレードアップ」コーナーによって、段階的に発展的学習に取り組める。また、話し合うポイントが示されているので、生徒間の学び合い活動が深まりやすい。 ○ 義務教育9年間を見通し、小学校で学習した内容を系統的に発展させて学習することができるように配慮され、基礎的な知識や技能の習得が図れるような特色がある。 ○ 色覚特性や特別支援教育の視点から学習上重要な情報が確実に読み取れるように配慮されている。楽譜が見開きで表示され見や

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
音楽 (器楽 合奏)	27 教芸 中学生の器楽	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全体を通して段階的に無理のない教材が配列され、アルトリコーダの奏法では、奏法などに応じた楽曲で基礎的な技能の習得を図ることができるように配慮されている。 ○ 学習の導入に鑑賞が位置付けられ、その楽器の音色や響きを感じ取れるよう配慮されている。 ○ Q&Aを用いて、よりよい演奏にするためのポイントを示し、主体的に学習活動に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ 一般（音楽）の教科書と色分けしてあるので、視覚的にも区別がつけやすくなっている。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
美術	116 日文 美術1 美術2・3上 美術2・3下	<p>○ 教科書の判型をA4判からA4ワイド判にしたことで、見開きにした時に、これまでより4cm程度大きくなった。図版や文字情報がより見やすくなり、使いやすさが向上している。また、使用している紙が最も白く、印刷の発色に優れている。</p> <p>○ 内容を確認する際に使う「目次」の場所や表記についても見やすい配慮がなされている。各ページ毎のレイアウトにも様々な工夫があり、学習で使用しやすいという教科書の機能性を大切にしながらも、デザイン性まで追求していることが伝わってくる。</p> <p>○ 1題材を2ページ見開きで掲載している。題材ごとに4観点の「学びのねらい」がマークを付けて明示されていること、「ポイント」欄に基礎基本定着のためのヒントが紹介されていること、「参照」で、関連のある題材や巻末資料を確認できるなどの工夫がある。また、生徒作品の「作者の言葉」を赤枠白抜き文字で見やすく目立たせ、構想・発想を刺激するなど、個に応じた指導への配慮が感じられる。</p> <p>○ 鑑賞に関する内容に44ページを使い、それぞれの学年で見開き4ページの圧倒的な迫力のある図版を1つずつ掲載している。特に2・3上p26～29の「葛飾北斎の浮世絵」は、原寸大で和紙に印刷してあり、視覚はもちろん、触覚でも鑑賞できるほどのこれまでにない体裁である。また、前後のページで表現の活動と連携させたり、ガイドページを設けるなどの工夫があり、とても充実している。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
保健	224 学 研 新・中学保健体育	<p>○ 体育編各章の扉を2ページと充実させ、章の導入段階から運動やスポーツへの興味関心を高めることにより、生涯スポーツにつなげようといった配慮がされている。</p> <p>○ 小单元「スポーツの学び方」では、内容・分量とも充実しており、運動に親しみ続けることができるような配慮がなされている。</p> <p>○ 健康を守るために行う支援活動やボランティア活動を世界的な視野に立った観点で紹介する写真を示し、自らの健康の保持増進だけでなく、自分にできることは何かを考え、実践的な能力を身に付けることができるよう配慮されている。</p> <p>○ 体力測定と体力について考える資料を多く掲載し、日常の生活だけでなく、災害時にも体力は必要であることを示しながら、今後の体力の向上についてより深く考えることができるよう配慮されている。</p> <p>○ 「もっと広げる深める」「探求しようよ」「資料」などが充実しているので、生徒一人一人の発展的な学習や個に応じた学習ができるように工夫されている。</p> <p>○ 「ウォームアップ」で、経験や既習事項を生かして活動に入り、本文や資料で学んだことをもとに「エクササイズ」で考えたり、話し合ったり、調べたりする学習をすすめ、「活用しよう」で学んだ知識をさらに活用するなど、知識の定着と主体的な学習を促すような工夫が見られる。</p> <p>○ 保健編を学年順に配列し、次に体育編を学年順に配列し、本県の課題である保健学習の充実を図る上で有効な順序で構成されている。</p> <p>○ 本文を各ページの左側に配置したり、紙面全体をユニバーサルデザインに配慮するなど、学習者の学びやすさを第一に考えられている。</p> <p>○ 日本各地の健康、安全、スポーツに関する施設や史跡、中学生期の食育について口絵で紹介し、幅広い知識と教養を身に付けようとする態度が養える配慮がされている。</p> <p>○ B版サイズにすることで他教科との統一性を図るとともに利便性にも配慮されている。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
技術 ・ 家庭 (技術 分野)	2 東 書 新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な知識及び技術について、学習のポイントに気付きながら習得できるように工夫してまとめ、また、技術を適切に評価・活用することができるよう「技術の天秤」コーナーを用いるなど、主体的に学習できるよう配慮されている。 ○ 生徒が技術と社会や環境とのかかわりを理解し、今後の技術の在り方を考えられるような内容・構成を工夫するとともに、実践的な態度が身につくよう、「環境」「発展」コーナーを用いるなどの配慮がされている。 ○ 各内容項目において学習の流れを統一的に示し、学習内容ごとに学習目標を明示するなどにより、生徒が学習の見通しをもって学習活動に取り組むことができるように工夫されている。 ○ 大判にして情報量を増やし、写真やイラストを用いて作業の手順等を見開きで説明したり、脚注を用いて用語を説明したりするなどの工夫が見られる。また、写真やイラスト、文字の大きさや太さ、色などを工夫して紙面が見やすいように配慮されている。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
技術 ・ 家庭 (家庭 分野)	2 東書 新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「基礎技能のページ」を設けたり，基礎から発展へと段階的に展開されたりと，基礎的・基本的な知識や技術の定着のための配慮がされている。 ○ 個性を生かし，主体的な学習活動を展開するために，作品例や実践例を豊富に掲載し，製作の流れやポイントを具体的に示すなどの工夫がされている。 ○ 紙面が大きくなり，実物大の写真やイラスト，資料等の充実が図られ，見やすく配置されている。 ○ 「生活の課題と実践」では，問題を解決する道筋を具体的に示したり，実践のまとめ方を多様な方法で示したりと，生徒の興味や関心に応じた学習ができるように工夫されている。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
英語	2・東書 NEW HORIZON English Course	<p>○ 外国語科（英語）の目標の、「積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」との関係では、目標文を本文中から抽出した後に、基礎的練習、文法と語彙の習得、特定の場での運用練習、自己表現活動による意志・情報の発信の構成を採って、順に総合的に技能を身に付ける学習ができるように構成されている。</p> <p>○ 題材内容においては、2020年のオリンピックを身近に感じるような出場者等の考えに触れる題材で、日本を初めとして英語圏・非英語圏を問わず、3年間で5大陸を広く取り上げる。単に題材内容として扱うだけでなく登場人物の言葉から読み取って学ぶことができるのは、学習者を中心として考えた編集であるという意図が感じられる。</p> <p>○ 言語活動・学習活動のしやすさの観点からは、各課に、4技能がそれぞれ重点化され、さらに統合され、繰り返し学習することができる。練習における各技能の配列が効果的である。また、書く活動で終わることで、自分で学習の成果を確認しやすくしている。</p> <p>○ 小学校外国語活動との接続を配慮して、小学校の学習内容の主な表現を冒頭の付録部分で聞く、話すを中心に振り返りっている。また、0課として書くことの指導を組み入れ、中学校での学習への橋渡しに配慮することで、1課での中学校の学習に自然につなげることができる。</p> <p>○ 表記・体裁上では、課の冒頭で学習への動機付け、目標の提示がなされ、英文を読むことに主体的に取り組む態度を培っている。紙面上も適当な余白のある中で、英文を際立たせるように日本語を抑えている。低学年での筆記を助ける文字体の工夫もされている。その他の語彙の提供や補足をするためのコーナーが適した分量で与えられている。</p>